

パーム油の適正な利用について RSPO と打合せを行いました

2019年5月14日、RSPO(持続可能なパーム油のための円卓会議)のダレル・ウェバーCEOとオイ・スー・チン部長が上野動物園に福田豊日本動物園水族館協会会長を訪問しました。パーム油とはアブラヤシの果実から採れた植物油のことで、アイスクリーム、インスタントラーメン、化粧品などに広く使われています。

RSPO は環境に配慮したパーム油製品を認証している団体で、マレーシアのクアラルンプールに本部を置いています。会員は92ヶ国4000団体に及び、日本の企業や環境NGOも加盟しています。訪問目的は野生動物を守るために日本の動物園水族館におけるRSPO認証パーム油製品を使うことの大切さを来園者に伝えていく必要性と、その使用推進について意見を交わすことでした。日本動物園水族館協会は今後もRSPOと連携して、適正なパーム油の使用推進に協力していきます。



(写真は左からウェーバーCEO, 福田会長、チン部長)